

【報道関係者各位】

水田の排水性を改善し、畑地として活用

**令和7年度水田畑地化モデル「かんしょ現地検討会」を開催します！**

鹿行地域で盛んな園芸作物の取組をより一層拡大していくためには、水田の排水性を改善し畑地として活用することが一つの選択肢となります。鹿行農林事務所では、水田畑地化推進事業により暗渠排水を整備したほ場において「かんしょ」の実証ほを設置しており、この度、現地検討会を実施することとなりました。

実際に事業を実施したほ場において、水田畑地化推進事業の内容等についてご紹介いたしますので、是非とも取材くださるようご案内いたします。

**1. 日時 令和7年8月5日（火）10：00～11：00（受付9：30～）****2. 集合場所 箕輪農村集落センター（鉾田市箕輪2236-2）**

※検討会は現地ほ場で行います。※少雨決行、荒天中止（前日17時までに判断します）

**3. 内容**

| 時間          | 次第                                                          | 講師                                       |
|-------------|-------------------------------------------------------------|------------------------------------------|
| 10：00～10：40 | 現地ほ場見学<br>事業活用の経緯や生育状況について<br>暗渠排水整備の経過について<br>実証ほの試験概要について | 生産者<br>鹿行農林事務所 経営・普及部門<br>鹿行農林事務所 土地改良部門 |
| 10：40～10：45 | 水田畑地化推進事業について                                               | 鹿行農林事務所 土地改良部門                           |
| 10：45～11：00 | 意見交換、質疑応答等                                                  |                                          |

**4. 主催 茨城県鹿行農林事務所****5. 参集 茨城県鹿行農林事務所管内の生産者・地域農業再生協議会・土地改良区****<用語説明>**

暗渠（あんきょ）排水：透水性の管や石・砂利を詰めた溝を埋設することにより、ほ場の排水性を高める設備。

水田畑地化推進事業：水田から畑地への転換等のために行う簡易な基盤整備に対する県の補助事業。暗渠排水整備等が対象となる。

【本件に関するお問い合わせ先】

茨城県鹿行農林事務所 企画調整部門 振興・環境室 農業振興課 岩瀬

TEL:0291-33-4117 FAX:0291-33-4264 e-mail: rokkonourin02@pref.ibaraki.lg.jp

# 令和7年度水田畑地化モデル「かんしょ現地検討会」 in鹿行を開催します👏



日時：8月5日（火）10:00～11:00（受付9:30～）

場所：水田畑地化ほ場（かんしょ）（銚田市箕輪地区）

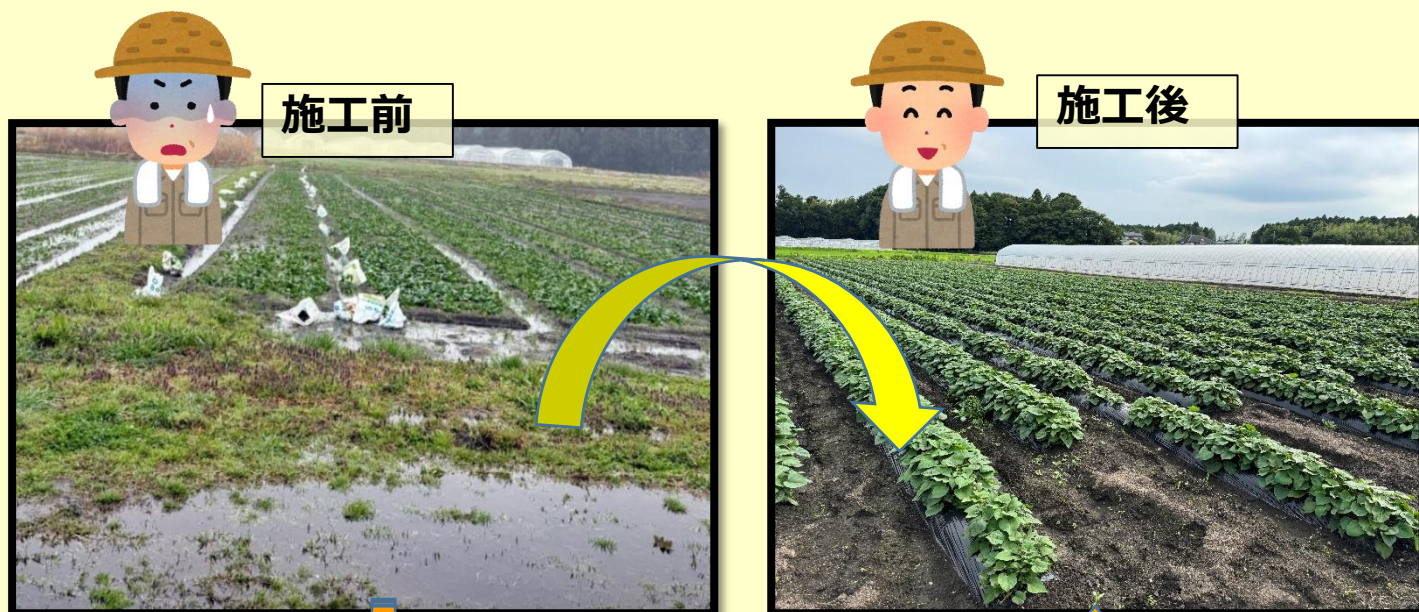
【集合場所：箕輪農村集落センター】 所在：銚田市箕輪2236-2

<内容>

①水田に暗渠排水を整備して畑地化したほ場（かんしょ）の見学

②「水田畑地化推進事業」の活用について

など



※イメージ図



暗渠排水工事を実施

主催 茨城県鹿行農林事務所  
共催 銚田市農業再生協議会  
茨城県農業再生協議会

問合せ先 TEL:0291-33-4117

茨城県鹿行農林事務所 企画調整部門  
振興・環境室 農業振興課 担当:白田

